

まつだい

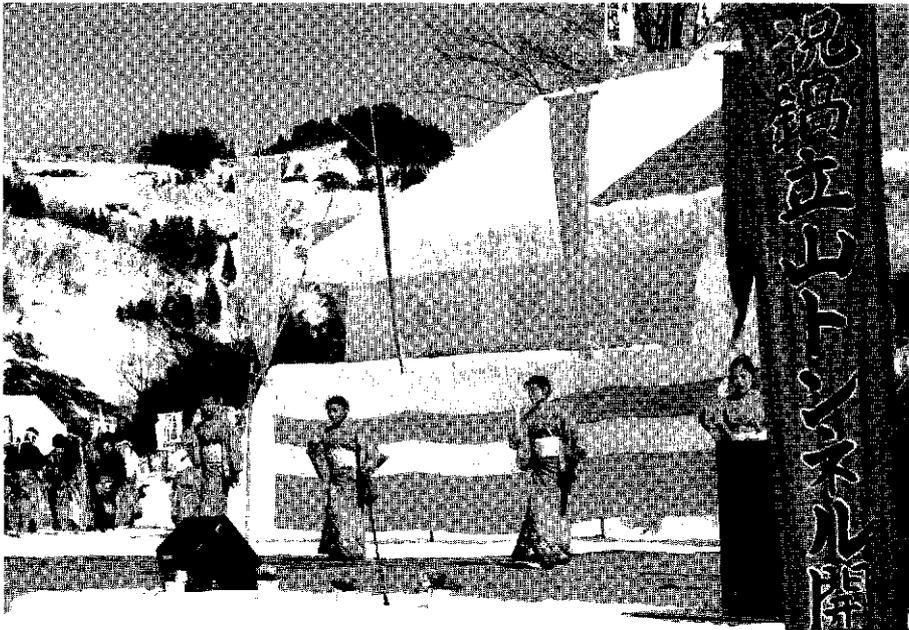
1995

4

No.425

平成7年4月14日

■発行 新潟県松代町役場総務課 ☎ 02559(7)2220
FAX 02559(7)2526



冬の陣は大成功!

3月11～12日に行われた「第8回越後まつだい冬の陣」はお天気にも恵まれ、各地からたくさんの方が繰り出し大盛況でした。直前の7日には世界中が注目した難工事「鍋立山トンネルの掘削完了」という朗報も届いています。

主な内容

- 平成7年度予算ほか……………②～⑤
- 声の広報が開局……………⑥
- 町内教職員異動……………⑦
- 冬の陣・のっとれ松代城……………⑧～⑪
- 東京発、文芸……………⑫⑬
- お知らせ……………⑭⑮

みんなのために

総額 50 億円

一 般 会 計		38億6500万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	3億6785万円
	国民健康保険診療施設	1890万円
	簡 易 水 道	3億 662万円
	老 人 保 険	4億6898万円
合 計		50億2735万円

三月七日から開催された定例町議会で、平成七年度予算が可決されました。

今年度の予算は、松代下町団地の近くに建設される松代保育園や、八年度にかけて建設される公営住宅六戸建一棟を始め、芝峠温泉に家族が低料金で滞在できる「テージ」棟の建設など「生活密着型」をめざし、総額で五十億二千七百三十五万円。

駅前整備事業「ふるさと会館」の建設や「バターゴルフ場」など大規模工事が終わったこともあり、昨年に比べ二億三千九百三十六万円、率で四・五%の減となっております。

町の予算は、「一般会計」と「特別会計」に分かれています。大部分の事業は一般会計に含まれていますが、水道事業や国民健康保険事業などは、特別会計として予算を組んでいます。

この予算が私たちの暮らしにどのように使われるのか、その概要を説明いたします。

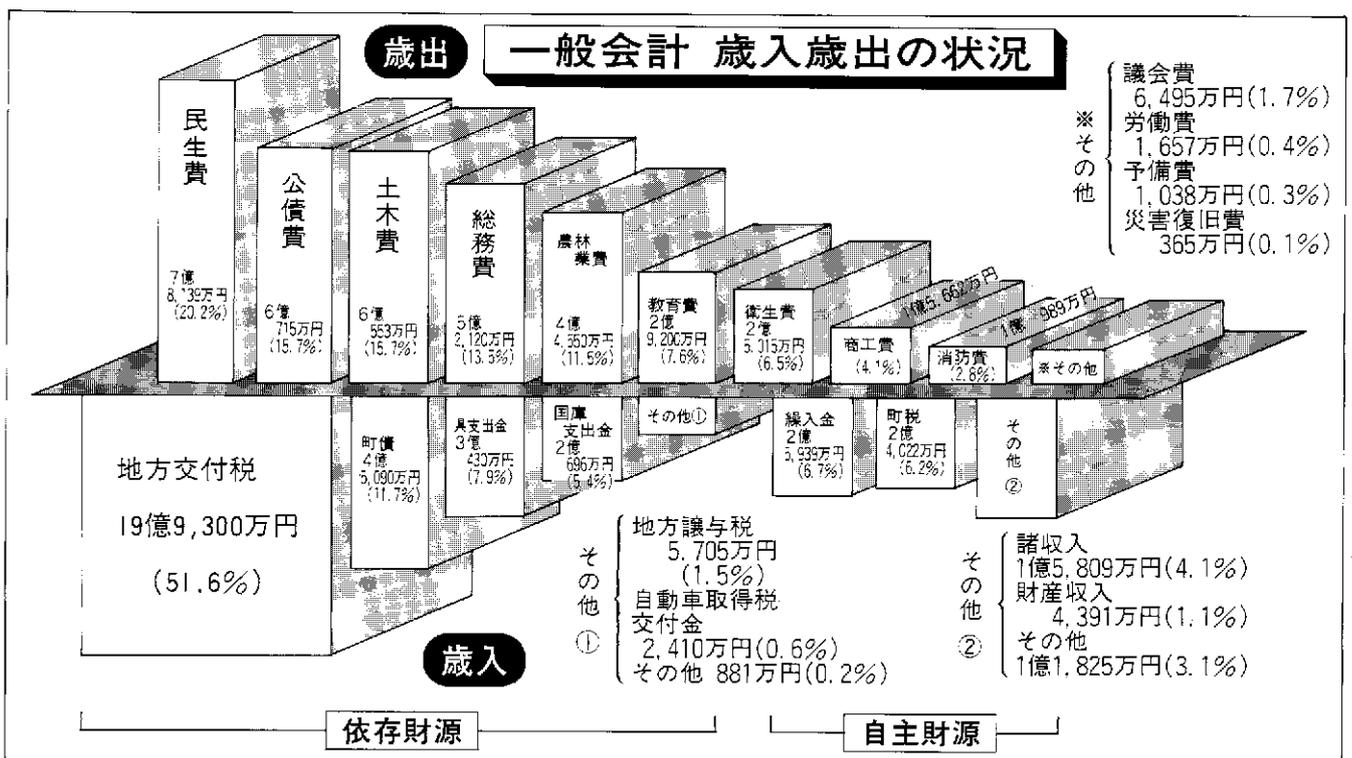
一般会計

保育園建設で 民生費トップに

一般会計は、昨年度と比べて一億二千五百万円、率で三・一%の減額予算となっております。

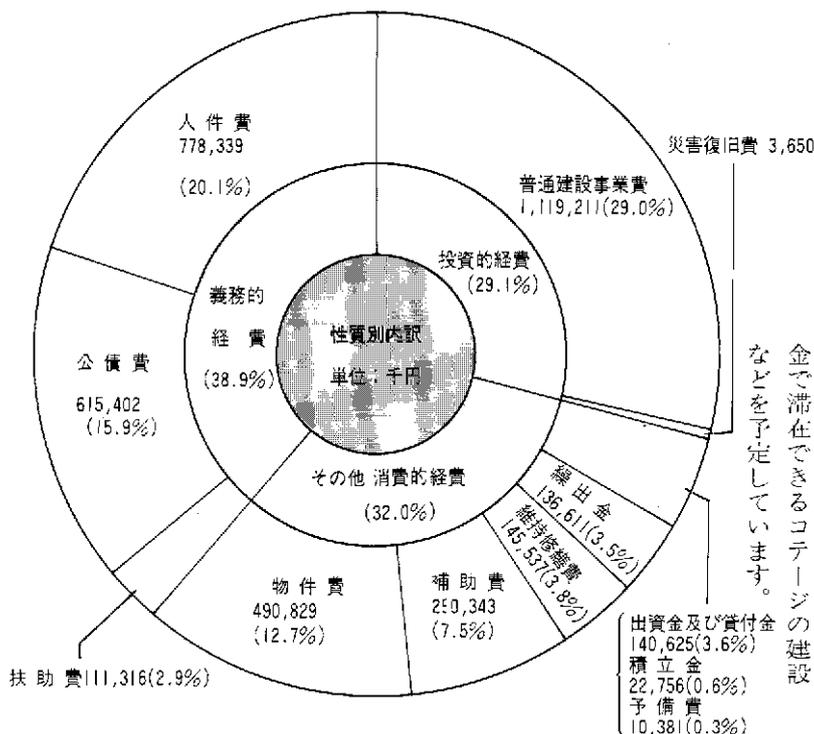
歳入では地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債などの依存財源が三十億四千五百十二万円で、昨年より四%、五千七百七十三万円の増となっております。これは、主に地方交付税が増加したことによるものです。

一方、町民のみなさんから納めていただく町民税や基金からの繰入金などの自主財源は、八億千九百八十六万円、昨年より



豊かな暮らしと町づくり

性質別の割合



四％、一億八千二百七十五万円
の減となっています。これは、
基金からの繰入金が減ったこと
が主な原因となっています。
歳出では、民生費が松代下町
団地に移転改築する松代保育園
の改築事業などにより、昨年に
比べ四億千八百七十七万円、約
百十五％の大幅増となっています。
また、総務費は駅前整備事業
や個性豊かなまちづくり推進事
業が完了したことにより、半減
し五億二千二百二十万円となりま
した。

六億の増にのった公債費と
ほぼ同じ土木費は、町道の改良
や修繕、八年度にかけて建設さ
れる公営住宅や、住宅用地の整
備、冬季間の道路除雪はもちろ
んのこと屋根除雪の負担軽減の
ために、克雪住宅の資金貸付及
び資金補助などで構成されてい
ます。また、実質的な事業始動
となる下水道基本計画の策定
を予定しています。
昨年より四千六百七十万増え
た商工費は、一億五千六百六十
二万円、芝峠温泉に家族が低料
金で滞在できるコテージの建設
などを予定しています。

今年度の主な事業

- 松代保育園改築
 - 芝峠コテージ建設
 - 第5次水道拡張事業
 - 下水道基本計画策定
 - 公営住宅建設
- ～8年度
- 大新田圃場整備事業
 - 山林農業活性化事業
 - 総合計画策定

特別会計

特別会計では、簡易水道会計
が三億六千六十二万円、昨年
より二・三・四％、九千三百八
十八万円の減となっています。
これは昨年度、伊沢地区簡易水
道が完成したためです。

今年の主な事業は平成十二年
の完成を目指した松代地区簡易
水道第五次拡張事業によるもの
で、昨年完成した管理棟（室野
城川ダム下流）における電気設
備工事が主体ということですが、
国民健康保険特別会計と国保
診療施設会計を合わせた予算は
三億八千六百七十五万円、医
療費・加入者数の減少により昨
年に比べ千五百五十二万円、約
四・五％の減となっています。

用語の説明

- 依存財源 国や県にたつたお金
- 町債 町が事業等を行うた
め国等から借りるお金
- 自主財源 町独自で得るお金

老人保険特別会計は四億六千
八百九十八万円、昨年に比べ四
百九十九万円、約一％の減とな
っています。
平成七年度予算の概要を簡単
に説明いたしました。その他
の事業等の詳細については、次
の四～五頁をご覧ください。

住民課

課長 柳 健 一
 参事 米 持 德 二
 米 持 敏 雄 (福 祉)
 牧 田 幸 樹 (")
 柳 みね子 (松 代 保)
 山 岸 喜美江 (")
 小 島 真友美 (")
 高 橋 美和子 (")
 樋 口 恭 子 (")
 佐 藤 好 子 (")
 佐 藤 キヨノ (室 野 保)
 若 井 朋 美 (")
 山 岸 トシ子 (")
 柳 ふじえ (蒲 生 保)
 石 口 町 子 (犬 伏 保)
 若 月 美 穂 (")
 ○柳 ハルエ (戸 籍 住 民)
 柳 裕 子 (")
 田 辺 栄 子 (")
 ○室 岡 徹 (国 保 衛 生)
 池 田 清 人 (")
 鈴 木 正 和 (")
 関 谷 里 美 (")
 数 井 和 代 (保 健 婦)
 酒 井 由 美子 (")
 樋 口 淳 子 (")
 齋 木 忍 (栄 養 士)

デイサービスセンター

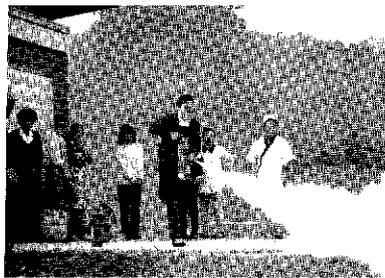
☎ 7-3700 FAX 7-3985
 センター長 松 永 勝

ホームヘルパー委託料 1,506万円
 老人クラブ活動費補助 310万円
 老人保護措置事業 6,720万円
 デイサービスセンター管理費 3,781万円
 寝たきり老人家庭援助 250万円
 重度心身障害者医療費補助 460万円
 身体障害者措置事業 1,655万円
 児童手当 441万円
 保育所改築費 4億3,552万円
 保育所運営費 9,591万円
 国民年金事務費 1,407万円
 戸籍事務費 1,578万円
 住民健診委託料 2,582万円
 危険物ごみ収集委託 1,166万円
 町営火葬場管理運営費 265万円
 簡水特別会計へ繰出 9,903万円
 国保特別会計へ繰出 1,150万円
 老人特別会計へ繰出 2,350万円

総務課

課長 鈴木 利 雄
 ◎佐藤 達 夫 (庶務・全般)
 武田 芳 夫 (防災・交通)
 佐藤 一 弘 (交通・運転)
 牧野 恵 子 (庶 務)
 柳 広 美 (")
 小野鳥 美津子 (")
 茂 野 孝 藏 (広 報)

嘱託員行政事務委託 783万円
 広報等印刷費 527万円
 町営バス運営費 613万円
 地方バス運営費補助 1,000万円
 交通安全対策費 332万円
 上越地域消防負担金 7,115万円
 消防施設費 2,097万円
 町育英奨学貸付 216万円
 県議会議員選挙費 4,652万円
 町議会議員選挙費 6,572万円
 参議院議員選挙費 6,623万円



議会事務局

事務局長 山 賀 八 郎
 福 原 満 江 (書 記)

議会運営費 6,495万円

企画財政課

課長 池 田 猛
 ○高 橋 勝 (税 務)
 西 方 慶 子 (")
 鈴 木 政 広 (")
 市 川 聡 (")
 ○堀 川 一 郎 (企 画)
 佐 藤 則 夫 (")
 齋 藤 一 良 (財 政)
 柳 久 (")

賦課徴収費 1,236万円
 指定統計費 (国勢調査他) 2,620万円
 総合計画策定費 270万円

▶町長 関谷達治



▲ 助役
樋口芳男



▲ 収入役
関谷政和



この
メンバーで
こんな仕事を

今年は大規模な機構改革がなされました。昨年までの税務課と産業企画課を廃止し、新たに企画財政課と農林課、そして、昨年建設されたふるさと会館内

に振興課を設けました。また、一般職に四名(男)保母二名が採用され、新しい職場で張り切っています。その他にも所属課の変わった係もありますが、次の表で全職員との所属と、今年の主な事業と予算を紹介します。

注 ◎印は副参事 ○印は係長
 太字は新採用

収入役室

収入役 関谷政和
石口松男(出納)
佐藤和美(会計)

会計管理費 125万円

教育委員会

教育長 関谷昭平
公民館長 西潟浩平

◎山賀茂(庶務学校)
小堺月子(")
春日和子(")
樋口幸作(松中用務)
村山盛儀(松小用務)
柳早苗(奴小用務)
萬羽洋子(孟小用務)

○柳裕(社会教育)
山岸正孝(")
小山武司(" 指導員)
桑原タマ(公民館)

総合体育館

☎ 7-3752 FAX 7-3134

佐藤徹夫(社会体育)
牧田義明(")

小学校管理費 7,421万円
中学校管理費 4,879万円
いきいきスクールプロジェクト
推進費(小・中) 310万円
教育振興費 2,027万円
社会教育事業費 938万円
生涯学習モデル町事業費 300万円
総合センター等維持管理費 708万円
保健体育事業費 732万円
体育施設維持管理費 2,088万円



建設課

課長 高橋宣泰
◎室岡茂(土木建設)
市川健司(")
高橋祥郎(")
○室岡秀俊(業務)
若井孝広(")
秋山益太郎(機械)
鈴木昌芳(")
◎米持恒敏(下水道)
○萬羽美栄(")
佐藤正(県派遣)
◎宮沢諄一(水道)
○菅井正一(")

町道整備事業(維持・改良・
国庫補助含む) 1億9,440万円
国庫道工事負担金 3,700万円
克雷対策事業 1億5,387万円
住宅管理費 1,977万円
克雷住宅資金貸付 7,900万円
克雷住宅普及促進事業補助金 2,200万円
住宅用地整備費 870万円
公営住宅建設費(継続事業)
(7~8年度) 510万円
下水道建設事業 3,755万円
合併処理浄化槽補助金 592万円
簡易水道維持管理費 4,972万円
第5次簡易水道拡張事業 1億3,174万円

振興課

課長 関谷英市郎
○小堺定男(地域振興)
鈴木清彦(")
大野保子(")
樋口彰(")
○石口博雄(商工観光)
鈴木幸春(")

芝峠温泉
レストビレッジ 峰

☎ 7-3939
FAX 7-3926

支配人 馬場利夫
副支配人 石口丈夫

農林課

課長 高橋嵩一
参事 鈴木太一郎
◎鈴木幸紀代(農委・職業)
◎柳善雄(農政)
柳利彦(")
松沢明男(")
市川英世(広域組合)
◎齊木勉(林務)
◎相沢哲夫(農林建設)
○佐藤信一(")
相沢幸一(")
関谷栄治(")
南雲壮一(")
柳隆(")

ふるさと定住促進対策 502万円
農業委員会経費 334万円
集落センター等修繕 678万円
水田営農活性化対策事業 469万円
山村農業活性化事業 1,970万円
農免農道・中山間地事業負担金 4,658万円
低コスト対応土地条件整備事業 1,860万円
県単土地改良事業 6,520万円
アメニティ支援事業 1,000万円
団体営地すべり関連事業 5,232万円
大新田圃場整備事業 3,702万円
森林総合整備事業 955万円
林道整備国庫補助 2,114万円

事務所：ふるさと会館3階
☎ 7-3000
FAX 7-2300

地域活性化支援事業 795万円
ほくほく線開業準備 439万円
テレビ難視聴解消対策事業 440万円
企業誘致促進対策費 4,000万円
ふるさと会館管理費 2,341万円
ふるさと会館利用推進事業 300万円
芝峠温泉コテージ建設 4,779万円
スキー場管理運営委託 2,485万円

『声の広報』 開局しました

別表① 定時放送の時間割

	朝	昼	夜
役場から	6:50~6:55	12:20~12:25	19:50~19:55
農協から	6:55~7:00	12:25~12:30	19:55~20:00

別表② 屋外受信拡声局

- 松代町ふるさと会館前
- 小荒戸集落開発センター
- 太平消防ポンプ小屋
- 首刈多目的集会施設
- 千年公民館
- 会沢集落開発センター
- 蓬平小学校跡地
- 海老分校跡地
- 犬伏町道脇
- 田野倉消防ポンプ小屋
- 寺田集落開発センター
- 蒲生生活改善センター
- へき地保健福祉館(儀明)
- 松代町克雪管理センター
- 峠集落開発センター

昨年から工事を進めていた情報連絡無線が、四月一日正午から開局しました。

定時放送は一日三回、別表①のとおり、役場と農協から連絡がある場合に時間をずらして放送いたします。

時報放送は一日四回、午前六時、正午、午後六時、午後九時屋外スピーカーからのチャイム放送のみで、屋内の受信機にはチャイム音は流れません。

緊急放送は随時、火災の発生時などには一斉に「サイレン音」と「災害の内容」を放送し、消防団への出勤要請なども放送されます。

戸別受信機の取扱については別にお配りしたカタログやお知らせを参考に、勝手にいじらぬよう注意願います。また、機器の移動や転居、転出、あるいは故障、異常を感じた時には、すぐ役場まで連絡してください。

この情報無線は、全町一斉放送だけでなく、各集落別、地区別に限定しての放送もできますし、屋外のみ、屋内のみの選択もできます。また、緊急時には消防団の分団別にも放送できるシステムとなっています。

また、別表②の十五箇所については屋外受信拡声装置が設置されています。この装置には、マイクがついていますので地区内の放送に活用してください。

豊富な情報をより早く、より正確に伝え、町民サービスの向上と地域の活性化に役立つよう一層のご協力をお願いします。

ほくほく線の旅⑨

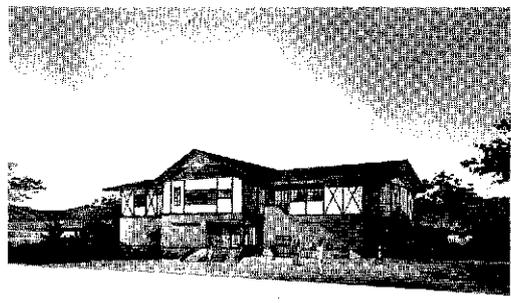
景観が豊かです
大池いこいの森
(頸城村)

平成九年五月、越後湯沢駅からほくほく線のローカル列車に乗り込んだ。ほとんどがトンネルで一時間が経過して広大な頸城平野が現われた。

トンネルを抜けるとで有名な小説があるが、まさに眩しい別世界に到着した感じだ。

ここは大池駅、増田駅(それぞれ仮称)と二つの駅がある頸城村だ。大池駅の近くには三百万リの水を湛える大池。小池と木立が美しい緑の「大池いこいの森」がある。また、増田駅は主要地方道新井・柿崎線に面したところにあり、車での利用者も多い。

水辺と緑が織り成す大池いこいの森に思いを寄せ大池駅



▲頸城村ビジターセンター完成予想図

で降りた。駅から森へと伸びている遊歩道をゆっくと歩いていくと木立の間から水辺が見えてきた。そのまま行くと大池を横断する橋がある。深緑色の水、それを取り囲む森の鮮やかな明るい緑。そこには忘れていた心象としての風景が映し出されていた。

橋を渡ると木を豊富に使い周囲の自然とよくマッチしたビジターセンターがある。ここでは頸城村の米と水の歴史を垣間見ることができ資料館がある。

このほかにもカヌーやボートを置いた艇庫や泥んこ遊びができる施設もある。もちろんキャンプにサイクリングと屋外の遊びは事欠かせない。ゆっくと訪れたいところだ。

快適なムラをめざして

犬伏集落



最近「アメニティ」ということばをよく耳にしますが、もちろん、アメとお茶のことではありません。

「環境の快適性」と訳されているようで、特に農村について言われているようです。

町では、犬伏集落において県単補助事業の「農村アメニティ事業」を導入しました。

平成六年度は「計画策定」ということで話し合いをし、先進

地視察等を行い、計画を練ってきました。

平成七年度は、いよいよ事業の実施、次のようなことが予定されています。

- ◆祭り灯籠支柱 一式 四ヶ所
- ◆集落広場休憩施設 一ヶ所
- ◆集落内広報掲示板 二ヶ所
- ◆祭り特大提灯 四ヶ所
- ◆ゴミ収集施設 二ヶ所
- ◆花壇植栽 一式
- ◆笠おどり道具 一式

ありがとうございました。

共立観光(株)創業40周年で 町にスクーターを寄贈!

三月十日、創業四十周年を迎えた共立観光株式会社(本社、十日町市)は、十日町地域産業振興センター(クロス10)で七百人を超える参加者の中、盛大に記念式典を催しました。

四十周年記念にあたり、共立観光(株)では近隣二十市町村の社会福祉活動に役立てていただきたいと、それぞれスクーターを一台寄贈されました。

町では、社会福祉活動に優先的に活用させていただくとともに、災害時の緊急連絡用、また平常時でも職員の機動力として活用させたいと考えています。大変ありがとうございます。

共立観光(株)は、昭和三十三年の県立松代高校の修学旅行には社長自らが添乗されるなど、松代町との結びつきも強く、現在修学旅行を始め各事業所の慰安

▶ヘルメット付き



旅行、親善旅行等多くの契約でお世話になっています。これからも事故のない「楽しい旅」を企画していただくようよろしくお願いいたします。

小・中・高教職員の異動(敬称略)

松代小学校

▼転出された先生

- 校長 竹内 実(安塚町安塚小)
- 教諭 湯浅昭司(上越市大手町小)
- 養護 岩島美智代(安塚町小黒小)
- 栄養 相沢雪枝(津南町津南小)
- ▼転入された先生
- 校長 田上順一(松之山町松之山小)
- 教諭 杉田和宏(糸魚川市下阜川小)
- 養護 荒木文子(浦川原村片影小)
- 栄養 山崎智子(新採用)

松代中学校

▼転出された先生

- 教諭 赤沼文三(上越市城東中)
- " 中嶋 均(柏崎市第一中)
- " 深山忠一郎(上越市城北中)
- " 山田伸吾(上越市城東中)
- " 井部美花(長岡市西中)
- " 宮崎隆史(高柳町高柳中)
- " 松木知美(青海町青海中)
- " 山岸利江(退職)
- ▼転入された先生
- 教諭 佐藤時子(中郷村中郷中)
- " 樋口重正(三条市第二中)
- " 荒井妙子(新採用)
- " 松沢要一(上教大附属中)
- " 内藤浩悟(新採用)
- " 加藤朝美(糸魚川市第二中)
- 講師 村山 哲(上越市高田養護)

孟地小学校

▼転出された先生

- 校長 本柳宗一郎(退職)
- 教諭 田中克哉(新井市水原小)
- 教諭 中嶋里子(中郷村中郷小)
- 養護 石野元枝(浦川原村片影小)
- 主事 小柳美幸(小千谷市片貝中)
- ▼転入された先生
- 校長 井上 功(新井市下馬場小)
- 教諭 樋口 茂(清里村菅原小)
- 養護 堀口直子(名立町上名立小)
- 主任 小島慶久(十日町市十日町小)

県立松代高校

▼転出された先生

- 校長 金山有紘(分水高校)
- 教諭 名川由里子(高田高校)
- 講師 本柳彰造(退職)
- 司書 関谷利子(退職)
- ▼転入された先生
- 校長 木島悦郎(中条高校)
- 教諭 宮本律子(新採用)

奴奈川小学校

▼転出された先生

- 教諭 横山栄子(上越市高志小)
- ▼転入された先生
- 教諭 内藤眞理子(和島村桐島小)

転出・転入の先生方には、これからも宜しく願います。

第8回

越後まつだい冬の陣

天気も味方

一万八千人が楽しむ



町民による手づくりが白慢の「越後まつだい冬の陣」、昭和六十三年から毎年開催し今年でもう八回を数えました。

今年も三月十一日、十二日の両日にわたり町民グラウンドで開催、お天気にも恵まれ二日間で延べ一万八千人の人出でにぎわいました。

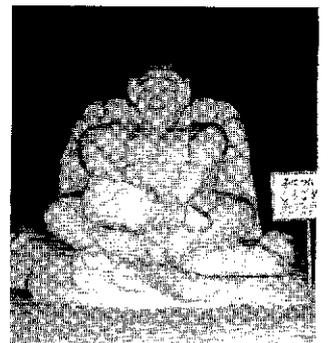
週間天気予報はずっと傘マークが続き、当日の天候が心配されていましたが、土曜日は「晴れ時々曇り」。そして、日曜日は雲ひとつない絶好の「陣日和」。お昼近くの食い倒れ横丁は真直ぐ歩けないほどの混雑で、あるグループのテントでは売上高が？ 十万円を越えたとの声も聞かれました。

県外からも東京松代会ご一行百七名様を始めとして、交流の深まる東京都世田谷区からも、安田美智子社会教育部長、世田谷文学館の菊地副館長など職員四名が訪れ「冬の陣」を盛り上げていただきました。

回を追うごとに楽しく盛大となる「冬の陣」は、日曜日正午スタートの「のつとれノ松代城」とともに県内外にその名をとどろかせています。

楽しい思い出がいっぱいの二日間を、写真でもう一度ご紹介いたします。

▼最優秀賞



雪像づくりのコンテスト

●最優秀賞

千ばつはもうごめん

(竹所・峠・木和田原
雪像づくりグループ)

●優秀賞

阪神・被災地に幸福あれ

(室野了供会)

●奨励賞

しんのすけ、城主になる!?

(No.37・2)

●奨励賞

宇宙を指揮する村山総理

(室野スポーツ振興会)



▶盛況ノ大宝引大会

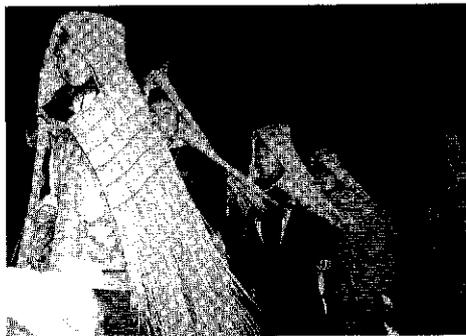
第8回 冬の陣

ご寄付一覧

(敬称略・順不同)

- ★大和電建(株)
カラーテレビ14型 2台
クリーナー、電気掛け毛布、
電気膝掛毛布、カールブラシ
- ★石川酒造(株) (東京都)
清酒松代城 500ml詰 12本
- ★(株)高橋組 (松之山町)
50,000円
- ★西松建設(株)北越鍋立出張所
清酒2斗樽 1樽
(鍋立山トンネル掘削完成祝)
- ★室野・三六商会
くいだおれ横丁給水工事 一式
- ★松代建設業協会
広場等建設機械等貸与
- ★北越キャタピラー三菱建機販売
(株)魚沼支店十日町営業所
0.7㎡級バックホウ5日間貸与
- ★しぶみ農業協同組合
コメ 150kg
- ★松代総合開発(株)
芝峠温泉宿泊券 3名分
入浴券 400枚
- ★東京松代会 100,000円
- ★三和建設工業(株) (東京都)
100,000円
- ★渋谷チーム (東京都)
100,000円
- ★世田谷区 (東京都)
世田谷ワイン 24本
ネクタイピン、スカーフ
- ★関谷 孝 (埼玉県)
10,000円

ご寄附 大変
ありがとうございました



▲とりおい、今年は新町こども会



▲佐々木新一さんの演歌
雪舞台にはたくさんの人
がつかめました。この
後、ジャッキー吉川とニ
ューブルコメも、すばら
しい演奏でした。

越後まつだいの
あったかい心を!
阪神大震災へ義援金

- ★ひまわり会
売上金より 10,000円
- ★冬の陣実行委員会 63,428円
チャリティ雪上オープンゴルフ、
輪投の他募金箱の設置、ぬいぐ
るみ隊による募金活動などを実
施。



▲かまくらのお賽銭も阪神へ

雪中松代大相撲

一般の部

- 1位 増田 義則 (十日町市)
- 2位 数井 憲一 (松代分遣所)
- 3位 高橋 稔 (十日町市)

小学生男子

- 1位 五十嵐賢司 (松代)
- 2位 関谷 学 (松代)
- 3位 樋口 直也 (十日町市)

小学生女子

- 1位 関谷 知恵 (松代)
- 2位 関谷 有希 (松代)
- 3位 中村由紀子 (松代)



▲快晴のもと、
相撲で日焼けしました

冬の陣では役場と会場を結ぶ
シャトルバスが大活躍しました
が、役場前の停留所付近で女性
用と見られる時計が落ちていま
した。お心当たりの方は役場の
総務課までおたずね下さい。

おとしもの
女性用の時計



不動明王みこし

雪上みこし

活きノ生き合戦

- 総合優勝
不動明王みこし (室野チーム)
- 手づくり部門賞
魔除け二面天狗 (蓬平蓬和会)
- 活きノ生きノ部門賞
ガンバレ神戸と千年みこし (千年しよね会)



城主

加藤 隆さん (中郷村)

城代家老

宮澤 充さん (横浜市)

侍大将

高橋 哲也さん (千年)

〔以下敬称略 100位まで〕

- 4位 村山 利男 (柏崎市)
- 5位 北島 優一 (上越市)
- 6位 関谷 浩行 (上越市)
- 7位 小川 睦 (川西町)
- 8位 中村 良二 (柏崎市)
- 9位 水野 正則 (十日町市)
- 10位 江村 久 (十日町市)
- 11位 小森 隆夫 (上越市)
- 12位 竹内 康治 (名立町)
- 13位 望月 朝桜 (上越市)
- 14位 岩崎 靖雄 (上越市)
- 15位 軽部 広雄 (上越市)
- 16位 保坂 隆 (上越市)
- 17位 松野 修 (安塚町)
- 18位 立川 雅行 (亀田町)
- 19位 藤田 直司 (十日町市)
- 20位 諏訪 部太 (吉川町)
- 21位 田中 達人 (上越市)
- 22位 古川 一夫 (上越市)
- 23位 山崎 正司 (上越市)
- 24位 種村 勝 (上越市)
- 25位 根津 和久 (十日町市)
- 26位 田井 長一 (長岡市)
- 27位 中野 隆 (上越市)
- 28位 佐藤 章一 (四川町)
- 29位 多田 昌康 (上越市)
- 30位 植木 義美 (柏崎市)
- 31位 内川 隆 (糸魚川市)
- 32位 渡辺 勝彦 (柏崎市)
- 33位 武田 重夫 (上越市)
- 34位 中村 望 (青海町)
- 35位 布施 勝 (上越市)
- 36位 山崎 哲嗣 (十日町市)
- 37位 村田 仙三 (高柳町)
- 38位 宮川 健 (上越市)
- 39位 島谷 英樹 (上越市)
- 40位 関谷 良一 (松代)
- 41位 佐々木 民雄 (安塚町)
- 42位 瀬賀 誠 (荒川町)
- 43位 米持 輝幸 (室野)
- 44位 白倉 良之 (津川町)
- 45位 柳 卓 (松代)
- 46位 中川 守 (上越市)
- 47位 高木 洋行 (上越市)
- 48位 清野 修 (三条市)
- 49位 本田 信明 (堀之内町)

第8回 のつとれ! 松代城

雪中鉄人レースに

参加三百四十五人!

昨年の県知事の参加以来、新潟県内でもますます有名になった「冬の陣」のメインイベント『のつとれ!松代城』。

8回目を迎えた今年の参加申込者は定員オーバの四百十人となりました。上越市を始め、県内から四十八市町村、県外からも十四市区で三十九人の申し込みという大人気。

「雪道は足を取られて体力を消耗します。昨年までは脱落者多数、今年は絶対けがのないように……」きびしい注意を村山攻撃隊長から受けた選手は、グングン上がる気温の中を十二日正午、元気にスタート。

今年のコースは昨年より少し長めの二・九km、あまりの暑さにシャツを脱ぎ捨てる選手や、

応援もコートを手に持つという人も大勢いました。

七十代の若月さん、関さんを始め、六十代が一名、五十代が十八名、四十代が五十四名と、全体の二割は四十歳以上の方の参加でした。

レースは結局、四連覇を果たした加藤隆さんが堂々の優勝。

「途中でコースを間違えてしまい、苦しいレースでした」との弁でしたが、その強さが証明されました。来年こそはだれか実力で城主の座を奪い取ってほしいものです。

また、今年から新たに設けられた「仮装大将」には頸城村の北島さんが、世田谷賞は男女それぞれ十二位の方に贈られました。



▶馬落し、早くも差がつきました



▶気合いを入れて! 「エイ/エイ/オー!」

- 50位 井川 眞 (堀之内町)
- 51位 村田 浩幸 (高柳町)
- 52位 田村 利一 (川西町)
- 53位 竹内 一夫 (吉川町)
- 54位 山口 光俊 (十日町市)
- 55位 斉木 正三 (柏崎市)
- 56位 加藤 康洋 (新潟市)
- 57位 小嶋 玲子 (大伏)
- 58位 太田 浩幸 (頸城村)
- 59位 阿部 芳孝 (新井市)
- 60位 若山 万寿夫 (川西町)
- 61位 関川 透 (上越市)
- 62位 鈴木 紀夫 (松代)
- 63位 小堺 賢一 (蓬平)
- 64位 大滝 正秋 (蒲川原村)
- 65位 古川 俊治 (長岡市)
- 66位 酒井 正志 (十日町市)
- 67位 三浦 輝夫 (柏崎市)
- 68位 菅井 一之 (上越市)
- 69位 関谷 俊明 (松代)
- 70位 松井 孝正 (新潟市)
- 71位 松下 賢治 (松本市)
- 72位 森田 貞一 (上越市)
- 73位 武田 栄治 (上越市)
- 74位 佐藤 勝也 (刈羽村)
- 75位 星野 航 (上越市)
- 76位 鈴木 敦博 (津南町)
- 77位 近藤 哲英 (柏崎市)
- 78位 山田 克也 (津南町)
- 79位 高橋 賢治 (津南町)
- 80位 宮崎 洋一 (三和村)
- 81位 板垣 克行 (上越市)
- 82位 渡辺 一男 (上越市)
- 83位 上野 哲俊 (上越市)
- 84位 佐藤 俊一 (新潟市)
- 85位 庭山 英俊 (新潟市)
- 86位 伊藤 晋司 (上越市)
- 87位 大平 壮一 (川西町)
- 88位 杉田 宏 (上越市)
- 89位 保寿 正幸 (糸魚川市)
- 90位 北島 潤一 (頸城村)
- 91位 飯田 宏 (湯沢町)
- 92位 竹田 浩治 (上越市)
- 93位 本間 秀基 (長岡市)
- 94位 近藤 雅則 (小千谷市)
- 95位 庭野 昭一 (十日町市)
- 96位 中村 嘉男 (高柳町)
- 97位 結城 孝信 (世田谷区)
- 98位 園家 智永 (上越市)
- 99位 柳 春明 (松代)
- 100位 小林 実 (津南町)

●遠島者 (サイパン島)

- 新井市 阿部 芳孝さん
- 津南町 小林 実さん
- 上越市 松村 ゆみさん
- 十日町市 相澤 淳子さん
- 上越市 池田 勇一さん

●仮装大将 (サイパン島)

- 頸城村 北島 潤一さん

●世田谷賞 (世田谷記念グッズ)

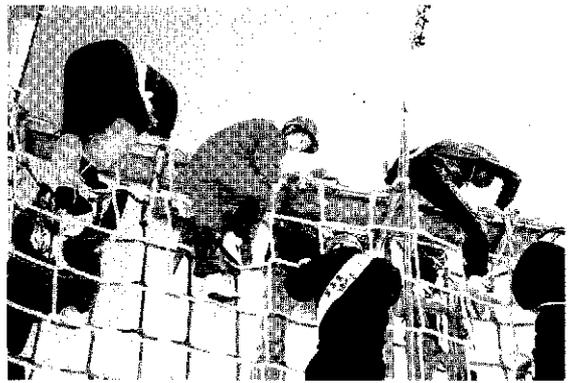
- 大字千年 志賀 のりさん
- 名立町 竹内 康治さん



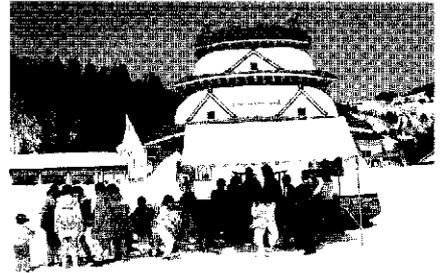
▲あと一息、しかしつらい……
ふりむけば眺めは最高



▲大健斗！ 侍大将の高橋さん
スキーをはけば優勝？かな



▲「騎馬止破り」下はみないでください



▶フワフワ松代城も
大人気でした

▼城主の買録？ 加藤さん



『のっつれ！松代城』歴代城主一覧

開催年	城主	城代家老	侍大将	女大将	援軍大将
第1回 63年(1988)	池之畑 山賀健一郎	松代 五十嵐 博	福島 西潟 一浩	松代高校 相澤 容子	早稲田大学 鶴田 陵治
第2回 元年(1989)	峠 牧田 義明	仙納 室岡 春男	太平 市川 清	松代高校 相澤 容子	川崎市 近藤 有希
第3回 2年(1990)	高田自衛隊 東郷 泰	松代 植木 貴幸	新潟市 関谷 浩行	松之山町 高橋トモ子	江東区 関谷 正
第4回 3年(1991)	高田自衛隊 半戸 勝則	新潟市 関谷 浩行	中郷村 加藤 隆	西山町 葦沢 栄子	千葉印西町 関谷 正
第5回 4年(1992)	中郷村 加藤 隆	西山町 山崎 裕之	青海町 関谷 浩行	松之山町 高橋トモ子	千葉印西町 関谷 正
第6回 5年(1993)	中郷村 加藤 隆	西山町 山崎 裕之	青海町 関谷 浩行	松之山町 高橋トモ子	横浜市 宮澤 充
第7回 6年(1994)	中郷村 加藤 隆	津南町 島田 博行	横浜市 宮澤 充	大伏 小嶋 玲子	横浜市 宮澤 充
第8回 7年(1995)	中郷村 加藤 隆	横浜市 宮澤 充	千年 高橋 哲也	大伏 小嶋 玲子	横浜市 宮澤 充



感謝



東京松代会 副会長
(伊沢地区担当)
石田 龍作
(写真左)
(東京都足立区在住)

彼岸前、水ぬるむと申しますが、大分春めいて参りました。

故郷のみなさま、昨年は大変お世話になりました。私達の会東京松代会も、関谷町長様を始め、みなさまのご支援をいただき大いに盛り上がりを見せ、関谷徳次郎会長を先頭に、現在、一千名を超える大部隊となりました。兵法を引用すれば「勇将のもと弱卒なし」と申しますがまさにこの言葉が正解であると思ふ次第です。年に三回くらい故郷の土を踏めるようになったのも会のおかげと感謝しております。

幼かりし頃、父は私に「いつも人生は七転び八起きだ、しっかりしろ」と教え励ましてくれ

たものです。これを人生観として生きて参りました。若くして両親の元を離れ五十年、私は一日として故郷を忘れたことがありません。

幼い時から川で遊び、魚をとり、山菜を摘み・・・思い出はつきないほど目に浮かんで参ります。

さて、昨年の「ふるさと集落めぐりの旅」は終生忘れることのない感激でありました。

最初は母校である孟地小学校を訪問し、校舎が立派になったのにはびっくりいたしました。

しかし、時の流れを象徴するかのように校庭の桜の木は私たちと同じで年齢を隠しきれない姿でしたが、毎年四月ともなれば校庭いっぱい大きな花が咲き乱れどんなにか多くの人達の心をなごませてくれたことか感慨ひとしおでした。

小休止をして次の集落へと出発、懐かしい集落を駆けめぐりその先々で暖かい歓迎を受けました。涙の出るほどの歓迎はこのことでございます。

翌日はカラオケ合戦、なかなか中で始まり、大変な盛り上がりでした。

私は当日、関谷孝幹理事長の率いる赤組から出場し、晴れ姿を唄いました。盛大な拍手のほか、賞品が多くて宅配便を送るという今までにない体験をいたしました。その節は本当にありがとうございました。

三月十二日の「松代冬の陣」も目の前に迫って参りました。我が輩も東京松代会、千名の中から代表として乗り込むよし、よろしゅう頼みます。

言葉で言い表せない「感謝」を込めて終わります。

(三月上旬 記)

講演会のお知らせ

お酒が好きな方々へ
「あなたの適量は？」

演題
「アルコールと肝臓病」

講師 医学博士 関谷祐之先生

日時 平成七年七月九日(日)
十一時三十分～十四時

会場 新宿モノリス29
(JR新宿駅西口より五分)

会費 五千円程度(予定です)
(昼食、飲み物代含む)

※近日中に案内状(返信はがき同封)をお送りしますので、到着後お申し込みください。

東京松代会 会長 関谷徳次郎

03-3408-0341
実行委員長 武田晃平

048-684-5871

報 計

東京松代会前副会長の秋山佐久代さん(峰方地区、清水出身 屋号山佐屋)が去る3月14日、永眠されました。ここに哀悼の意を捧げるとともにお知らせいたします。

秋山さんは、あのしわがれた声でにこやかに親しく話しかけてくださるとても誠実な方で、日ごろは、俳句もたしなまれる風流な一面もお持ちでした。心からご冥福をお祈りいたします。

東京松代会
会長 関谷 徳次郎



女芸



しづみ句会

すこやかに育てと孫の初節句
八下代
せせらぎのリズムに遠れて猫柳
辰風
訪いて雛の酒にもてなされ
六花
活けられてなおほうけんと猫柳
紅茶
友見舞う月は弥生とかわりおり
淡水
雪原に風道のありすきまじき
公鳴
豆腐買う人入れかわり日脚仲ぶ
枯水

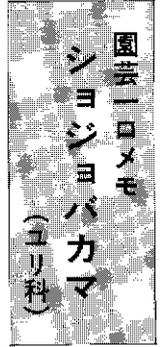
山眠る護国神社も山眠る

千登世
手のひらに受けて閉ざして牡丹
昌弘
琴を弾く女の集い雛の宵
とし子
震災の報道つづく余寒かな
滞舟
新品の如く編み上げ占毛糸
貞子
草餅を奨める指の節回し
三代
花便りあり返信は雪便り
耕人
子が父になりてやさしく雛飾る
折人
宝引や女が崩す膝がしら
山葉
誰も来ず何も話さず日脚仲ぶ
翔山
朝ごとの雪に朝ごと猪あと
耕山

マネキンが着せ替えられて春隣

泥水
空気にも春思わせて鶯舞えり
ふさ女
とぎれなき茶呑話や春炬燵
月日
沫雪崩蒲沢倉のすてつべん
鐵堂
這い這いが後ろにできてひな祭
龍峰
短歌 冬の陣
富沢 和風
高らかに太鼓は鳴りぬいざ出陣
と一気に飛び出す四百余名
軽々と雪の岩を乗り越える女性
戦士もなかにまじれり
城山を引き寄せるかに駆けのぼ
る若き戦士が木の間がくれに
一番乗り知らせる花火屑して広
場にあがる熱き歓声

アイラブ ゆうちゃん



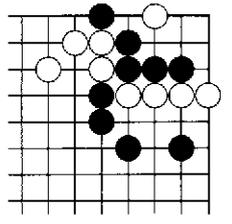
園芸一口メモ
シヨジョバカマ
(ユリ科)



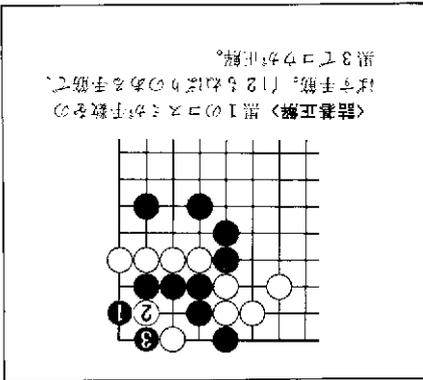
山地の少し湿ったところに生える。県内広く、低地から高山に至るまでは広く育っている。茎が短いため、葉は地面にべったり放射状に出ている多年草。葉の先はとがっている。花は十個くらい固まって横向きに咲く、花の色はピンク、またはホワイトで、雪解けとともにきれいに咲き乱れ春を告げる花である。

有段を目指して

詰碁



出題 九段 武宮正樹
黒先コウ
●ヒント：すぐに押さえてはダメ、腰に工夫を白にも好手あり、コウに。
5分まで3段、3分以内で高段者。



み～ん存 よくみてねっ!
(保育園のきいろ組さんです)



若井 晃くん
4 歳
松代 つねしち



中村江美香さん
4 歳
松代 きよしや



関谷 健太くん
4 歳
松代 善屋

4 月は「土地月間」土地取引のまえに…… 一定面積以上の取引は届出が必要です

国土利用計画法のねらい

国土の総合的かつ計画的な利用を図ることを目的として、地価の安定を図るとともに、土地の乱開発の未然防止を図り、さらに遊休土地の有効利用を促進することを目指すものです。

この法律は、土地の投機的取引引きや地価の高騰を抑制し、乱開発などを未然に防ぐため土地取引引きについて届出制を設けています。次の一定面積以上の土地の取引引きをしようという時は、この法律によりあらかじめ知事に届け出なければならぬことになっています。

◇市街化区域 2,000㎡以上

◇都市計画区域

(市街化区域除く)5,000㎡以上

◇都市計画区域以外の区域

10,000㎡(約1町歩)以上

[松代町は都市計画区域以外]

個々の取引面積は小さくとも『合計すると一定面積以上』となる一団の土地についても届出は必要です。

届出から契約まで

契約をしようとする時は、取引の当事者(売買の場合であれば売り主と買い主)は、取引の予定価格や利用目的を記入した知事あての届出書を契約を結ぶ6週間前までに『役場』に届けてください。

届出を受けた知事は、取引価格と利用目的について審査をし不適当と認める時は、取引の中止または変更を勧告することがあります。それ以外の場合には届出日から6週間以内に勧告しない旨、文書で通知します。この通知を受け取れば契約ができることとなります。

届出が必要な土地取引

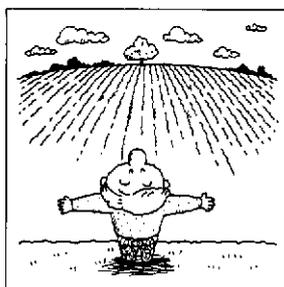
届け出なければならない土地取引は、次の要件のものです。

- ◎売買 ◎共有持分の譲渡
- ◎営業譲渡 ◎譲渡担保
- ◎代物弁済 ◎交換
- ◎予約完結権や買戻権等の譲渡
- ◎地上権や賃借権の設定、譲渡

届出をしないと

届出をしないで土地取引をしたり、偽りの届出をすると6か月以下の懲役または、百万円以下の罰金が課せられることがあります。

なお、届出に必要な用紙は、役場にあり。詳しいことは企画財政課におたずねください。



案内サービス始めました

TEL025-285-3388

自動車の登録・検査手続き、自動車統計資料のお問い合わせに、音声またはFAXによる案内サービスをご利用ください。

利用時間は24時間、十・日・祝祭日もご利用できます。音声「メッセージ」に従って、お聞きになりたい内容が選択できます。また、FAXによる情報の取り出しは、あらかじめFAX兼用電話からおかけください。

※主なサービス内容

[音声]

①登録手続きのご案内

- ☆所有者の名義変更☆住所・氏名の変更☆廃車☆車検証・ステッカーの再交付

②検査手続きのご案内

- ☆自動車検査の受検手続き
- ☆改造自動車の届け出

[FAX]

①登録手続き関係

- ☆音声①の各登録事項の必要書類☆その他の必要書類☆委任状・譲渡証明書の記入方法

②検査手続き関係

- ☆自動車検査の受検のご案内
- ☆改造自動車の届け出のご案内

③統計資料

- ☆県の自動車保有数
- ☆県の自動車数の推移
- ☆各市町村自動車保有数
- ☆新車新規登録・届け出状況

④その他

- ☆新潟陸運支局への案内図
 - ☆登録・検査手数料一覧表
 - ☆自動車重量税率一覧表
 - ☆自賠責保険料率一覧表
 - ☆テレホンサービスシステム
- 詳しくは、新潟陸運支局まで

シカゴ交響楽団演奏会

日時 平成7年5月30日

午後6時30分開催

会場及びお問い合わせ先

新潟県民会館 ☎025-228-4481

指揮者 ダニエル・バレンボイム

演奏曲目 R・シュトラウス

交響詩「英雄の生涯」 op.40ほか

前売り入場料 全席指定

5,000円～15,000円

お知らせ

成人式は5月3日

松代町の成人式は、5月3日（憲法記念日）午前10時受付で、総合センターで開催されます。

本年度の対象者には、すでにご案内いたしましたがお案内もれの方がいましたら、公民館までご連絡ください。なお、今年の対象者は、昭和49年4月2日から50年4月1日生まれまでの方です。公民館 ☎ 7-2301

出稼ぎ者のみなさんへ

社保から国保に保険証の変更する人は、早めに届け出をお願いします。

◎国保への届出は14日以内に

国保に加入	みんなとき	持参するもの
国保に加入	他市区町村から転入してきたとき	印かん、転出証明書
	他の健康保険を脱退したとき	印かん、健保の脱退証明書
	生活保護を受けなくなったとき	印かん、保護廃止決定通知書
国保を脱退	子どもが生まれたとき	印かん、保険証、母子健康手帳
	他市区町村へ転出したとき	印かん、保険証
その他	他の健康保険に加入したとき	印かん、国保と健保の保険証
	生活保護を受けることになったとき	印かん、保険証、保護開始決定通知書
	死亡したとき	印かん、保険証、死亡を証明するもの
その他	⑤修学のため、子どもが他の市区町村に下宿するとき	印かん、保険証、在学証明書
	⑥長期旅行などで別個の保険証がほしいとき	印かん、保険証

珠算検定のお知らせ

- 試験内容 1級～8級
- 会場 総合センター

回数	申込受付期間	試験日
第100回	4月13日(木)～ 5月12日(金)	6月11日 (第2日曜)
第101回	9月21日(木)～ 10月20日(金)	11月19日 (第3日曜)
第102回	12月21日(木)～ 平成8年 平成8年 1月19日(金)	平成8年 2月18日 (第3日曜)

法定労働時間が短縮されます

平成7年4月1日から、規模10人未満の製造業等一部の事業場についての1週間の法定労働時間が短縮されることになっていますが、その内容は次のとおりです。

- ①製造業、鉱業、建設業、運輸交通業、貨物取扱業及び清掃・と畜産の事業のうち、規模10人未満の事業場の週法定労働時間については、週44時間に短縮されます。
- ②商業・接客娯楽業のうち、規模5人未満の事業場の週法定労働時間については、週46時間に短縮されます。

※各事業場で定める1週間の所定労働時間については、上記の時間を越えることはできませんのでご注意ください。

なお、詳しくは
十日町市宇都宮9 十日町労働基準監督署監督賃金係まで
TEL 0257-52-2079

事業主のみなさんへ

労働保険の年度更新手続きはお早めに！

労働者を一人でも雇用する事業主は、労働保険（労災保険・雇用保険）の加入手続きが必要です。	今年度は3月15日(月)が期限です。まだ、お済みでない方は、お早めに手続きをしてください。なお、お問い合わせは十日町労働基準監督署にお尋ねください。
労働保険の年度更新の手続きは、お済みでしょうか？	申告書の提出と保険料の納付は、
	TEL 0257-52-2079

人口動態調査にご協力を！

厚生省では人口動態調査を毎年実施しています。この調査はみなさんからの出生、死亡、死産、婚姻及び離婚の各届書をもとに、出生や死亡の状況などを調べるものですが、国勢調査の行われる年には、届書に職業も記入していただくことになっています。また、死亡届には併せて産業も記入していただきます。

調査結果は、今後の保健福祉の向上に役立たせるための統計資料として利用されます。

本年は国勢調査の年であることから、届出をされる方々にはご面倒をおかけしますが、ご協力くださるようお願い致します。

《調査期間》平成7年4月1日から8年3月31日までの一年間
《調査対象者》出生・死亡・死産・婚姻・離婚の各届を出される方々

《調査方法》各届書を出される時に、それぞれ職業を記入していただきます。例えば「教員」「プログラマー」の方は専門職、「一般事務員」「集金人」の方は事務職、「飲食店主」「小売店主」の方は販売職、「美容師」「調理人」「家政婦」の方はサービス職というように書いていただきます。また、死亡届には農業、建設業、不動産業といった産業も併せて記入していただきます。

届出をする市町村役場の窓口「出生届・死亡届・死産届・婚姻届・離婚届をされる方にお願ひ」が備えつけてありますので、参考の上記入してください。また、わからない場合は、窓口でお聞きください。

厚生省大臣官房統計部

人口動態調査課

世界が注目!!

なべたちやま
ほくほく線『鍋立山トンネル』

8036日めで ついに 掘削完了しました。

鍋立山トンネル 工事の沿革

- 全長 9,116.5m
昭和48年12月7日(1973)
全体を三工区に分けて着工
- ★東工区 昭和53年8月(1978)
1,750.5m 竣工
 - ★西工区 昭和63年7月(1988)
NATM工法により
4,039.0m 竣工
 - ★中工区 平成7年3月(1995)
3,327.0m 掘削完了

卵形断面から掘削を始め、薬液注入、TBM工法、山岳シールド工法、シェル推進工法などを採用するとともに、注入を主体とする補助工法を実施して、平成4年10月、導坑貫通にこぎつけました。

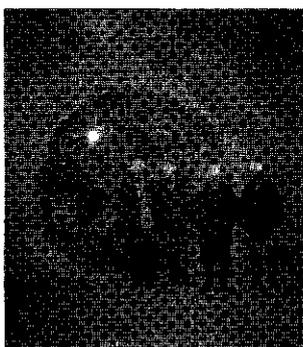
中央部の645mは「超膨張性地山」と呼ばれ、特に地質が悪く、昭和57年3月(1982)から昭和60年8月(1985)までの、3年5か月の間、国鉄経営再建促進特別措置法の施行に伴い工事が凍結されました。

その後、第三セクター「北越急行株式会社」が設立されて工事を再開、数々の難工事を克服し、平成7年3月7日、ついにその掘削を完了しました。

昭和四十八年十二月七日(一九七三)から八千三十六日目の平成七年三月七日、日本鉄道建設公団は、世界中の注目を集めた鍋立山(なべたちやま)トンネルの掘削を完了し、超膨張性地山をついに克服しました。気の遠くなるような歲月、関係者のみなさまには長い間本当にご苦労様でした。

今後は、トンネルの外壁を覆う工事を七月完了予定で行い、その後、軌道敷設、電気設備工事などを順次行う予定とのことです。まだまだ、工事は続きます。工事の安全を願うとともに関係者のご健康を祈ります。来年秋には試験車両の運行、待ちかねた九年春の開業もいよいよ確実となりました。

松代町でも、この春から機構改革を行い「ふるさと会館」を事務所へ「振興課」を設け開業の準備を始めています。



▶三月五日、完了直前!

「ひと」は都合によりお休みします。

戸籍の窓口

(2月26日～3月25日受付)

げんきな良い子に(出生)

- 秋山晋也^{しんや} 正行・ジニー^{じにー}
(男の子・清水・清八)
高橋住奈子^{すなこ} 政秋・洋子^{ようこ}
(女の子・松代・東北電力)
柳 春菜^{はるな} 雅彦・裕美^{ゆみ}
(女の子・犬伏・政吉)
小堺望夢^{のぞむ} 正秀・美和子^{みわこ}
(男の子・室野・半ぜん)
鈴木佳乃子^{かのこ} 政広・良子^{りょうこ}
(女の子・松代・新町)
室岡佐季^{さき} 正一・広美^{ひろみ}
(女の子・池尻・徳五郎)

ご冥福を祈ります(死亡)

- 小堺キヨミ^{きよみ} 93歳
(蒲生・孫兵衛)
小堺わ乃^{わの} 89歳
(儀明・丹七)

※3月1日から住民票の続柄の記載が変更になりました。

「世帯主との続柄」欄では、いままで『長男』とか『二女』『養子の長女』などとなっていました。変更後の記載はすべて『子』となります。これは、近年におけるプライバシー意識の高揚等社会情勢の変化に配慮して行われたものです。

法律の改正に伴い「げんきな良い子に」の欄では『男の子・女の子』という表現にいたしました。

また、この欄に掲載を希望しない方は届け出の際に戸籍係の窓口にお申し出ください。

編集後記

▼時間が欲しい、もっと時間を！時間の管理がうまくないのでしょーうか、忙しい月末になると必ず思っています。でも、一日は二十四時間も時間も分け与えてはくれませんが、自分に与えられた時間、それはみんなが同じはずなのに自分だけぜいたくになってはいけませんね。▼時間だけですと、神様が万人に平等に与えてくれたものは何かの本で読みました。要は使い方、周知な準備・段取りがあれば「なんのこれしき」と切り抜けられるのかもしれない。▼「時間どうほう」ってこと聞いたことありませんか？約束の時間に遅れることどうですか。あなたが遅れていなければ、会議はとっくに終わっていたのに！春は何かと会議も多い。多忙な人ばかりです。お互い気をつけましょう。

男	2,380人	(-20人)
女	2,451人	(-24人)
計	4,831人	(-44人)
世帯数	1,483世帯	(-9世帯)

出生	6人	死亡 2人
転入	25人	転出 73人
(7年3月末日現在)		
人口の動き		